

2024年7月24日

株式会社日立製作所

株式会社日立ビルシステム

日立エレベーターアジア社

## 日立グループとしてシンガポールにおける過去最大の昇降機受注となる 住宅開発庁(HDB)住宅向けエレベーター450台の納入案件を落札



シンガポールのHDB住宅

株式会社日立製作所(以下、日立)と株式会社日立ビルシステム(以下、日立ビルシステム)は、このたび、シンガポール共和国(以下、シンガポール)の昇降機(エレベーター・エスカレーター)販売・サービス会社である Hitachi Elevator Asia Pte. Ltd.(以下、日立エレベーターアジア社)を通じて、シンガポール・住宅開発庁(HDB<sup>1</sup>)住宅向けのエレベーター450台の納入案件を落札しました。今回落札したのは、シンガポール各地の公営住宅地域に2027年から2029年にかけて竣工する高層住宅向けにエレベーターを納入する案件で、シンガポールにおける日立グループの昇降機受注案件としては、2019年、2020年、2022年に落札したHDB住宅向けエレベーター300台<sup>2\*3</sup>を大きく上回り、過去最大となります。

日立エレベーターアジア社社長のスー・ヤット・ハンは、「再びHDBより重要な案件を落札できたことを誇りに思います。最新の機能・性能を備えたエレベーターで利用者に安全、安心、快適を提供し、シンガポールの皆さまに対して今後も継続的なサービスとサポートをお届けすることを楽しみにしています」と述べています。

日立エレベーターアジア社は、本納入案件の獲得により、2024 年度において、シンガポールにおける昇降機新設受注台数シェアトップ 3 を堅持することをめざします。

日立は今後もデジタルで、グリーンで、イノベティブな技術を活用し、安全・安心・快適なエレベーター、エスカレーターを都市生活に提供し、持続可能な社会の実現に貢献します。

\*1 HDB : Housing & Development Board

\*2 2020 年 5 月 19 日付ニュースリリース「日立がシンガポール・住宅開発庁(HDB)住宅向けエレベーター300 台を受注」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2020/05/0519.html>

\*3 2020 年 9 月 2 日付ニュースリリース「日立がシンガポール・住宅開発庁(HDB)住宅向けエレベーター300 台の納入案件を再度落札」

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2020/09/0902.html>

### ■シンガポールにおける日立的昇降機事業

日立エレベーターアジア社(旧・日立エレベーターエンジニアリング(シンガポール)社)は、1972 年の設立以来、シンガポール国立大学やチャンギ国際空港、さらにはシンガポールで最も高いビルであるグオコタワー(旧・タンジョンパガーセンター)をはじめとする代表的な施設に多数の昇降機を納入し、シンガポールの昇降機業界をリードしてきました。

### ■日立ビルシステムの Web サイト

<https://www.hbs.co.jp/>

### ■日立ビルシステムブランドチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCfOgxcLRk3NHm2WrqHeQ6MA>

### ■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■お問い合わせ先

株式会社日立ビルシステム カスタマーサポートセンター

電話：0120-7838-99(フリーダイヤル)

以上